

ル　ー　ル

- 1 感染防止の観点から、対局者間の距離を広く取る。オセロ盤は打ち手の近くまで審判が移動させる。
- 2 互いにあいさつをかわした後、ジャンケンを行い、勝者が石の色（黒か白）を選択する。（黒：先手・白：後手）
- 3 対局中は手袋（プラスチックなど）を着用すること。手袋をはめた手で顔やマスクなどを触ることはできない。手袋が着用できない場合（アレルギーなど）は、審判に相談すること。
- 4 盤面に置いた石から手が離れたら、別の場所に置きなおすことはできない。
- 5 対局中、不明なことや問題が生じた時は、手を上げて審判員を呼ぶ。
- 6 20分で勝負がつかない場合は、一手30秒の秒読みに入る。
- 7 対局が終了したら手を上げて審判員を呼び、その確認のもとで対戦カードに記入する。**審判は対局者の対戦カードの記録内容を確認し、記録席へ持参する。**
- 8 対戦カードの勝敗欄には、勝ちを○、不戦勝を□、負けを×、引き分けを△で記録する。石数合計の欄には、それまでの対戦により獲得した石数を合計して記録する。不戦勝・不戦敗の石数は40石対0石、引き分けは両者とも32石、また「パーフェクト」のときは64石対0石とする。双方が打てない箇所については、勝者の石数に加える。
- 9 対戦開始時間に10分以上遅れた者は不戦敗とする。
- 10 予選はスイス方式により**3**回戦行う。予選1回戦の組み合わせは抽選とする。2回戦以降は順位上位者より下位者に向かって組み合わせをする。但し、一度対戦した相手とは当たらない。予選の順位は、勝ち数の多い者を上位とする。引き分けは0.5勝とする。同じ勝ち数の場合は、石数合計の多い者を上位とする。勝ち数・石数合計ともに同じ場合は年長者を上位とする。
- 11 選手数奇数による不戦勝は、2回戦以降、最下位者とするが、この不戦勝を得ることは1回限りとする。また、この場合の順位は、石数に関係なく勝者の中で最下位とする。
- 12 決勝戦は予選上位4名によるトーナメント戦とする。決勝トーナメントの最初の組み合わせは、予選1位対4位、2位対3位とする。決勝トーナメントではジャンケンを行わず、予選上位者が「引き分け勝ち」か「石（黒か白か）の選択権」のいずれかを選択する。